

自然の恵み 高品質な農作物

High Quality Produce
from A Bountiful Natural Environment

名寄市の基幹産業である農業。なかでも日本一の作付面積を誇るもち米は、名寄の農産物の代表です。品種は「はくちょうもち」と「風の子もち」が中心です。

夏の温暖な気候と昼夜の寒暖差が農作物の甘味を増し、春から初夏の冷涼な気候は病虫害の発生が少ないことが高品質な農産物の生産につながり好評を得ています。



もち米を原料とした商品

名寄産のもち米は炊飯やもち加工してもやわらかく、硬くなりにくいという特徴があり、おはぎ、赤飯、大福などの原料になっています。なかでも三重県伊勢市の名菓や名寄市の道の駅もち米の里☆なよるのバラエティに富んだ大福の主原料としても知名度を上げています。



種類豊富な農産物の生産

アスパラガス、ばれいしょ、かぼちゃ、スイートコーンなど豊富な種類の農産物を生産しています。なかでも、アスパラガスは、もち米とならぶ名寄市の特産物で、作付面積、収穫量ともに北海道内一を誇ります。近年、ひまわり油用としてひまわりの栽培も行われています。

